

第 27 回 Cytoprotection 研究会

ご案内および演題募集要項

拝啓、時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第 27 回 Cytoprotection 研究会を、下記の要領で開催致します。

つきましては、下記に示しました本研究会の趣旨をご理解の上、積極的に演題をご応募いただきたくご案内申し上げます。また、以下のように特別講演やシンポジウム（公募）に加え、ランチョンセミナーも予定いたしております。また、優秀な若手研究者の為の奨励賞も例年通り予定いたしておりますので、奮ってご応募・ご参加下さいますようご案内申し上げます。 敬具

第 27 回 Cytoprotection 研究会

当番世話人 城 卓志

事務局：〒467-8601

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

名古屋市市立大学大学院医学研究科

消化器・代謝内科学教室内

担当：佐々木誠人

TEL:052(853)8211 FAX:052(852)0952

E-mail: msasaki@med.nagoya-cu.ac.jp

1. 日 時： 平成 21（2009）年 3 月 27 日（金）
2. 会 場： ホテルグランヴィア京都（JR 京都駅ビル内）
3. 参加登録費： 3,000 円（当日会場にて徴収）
4. 演題締切： 平成 20 年 12 月 25 日（木）必着

《プログラム》

- ・特別講演 【転写因子 NF- κ B と自己免疫および悪性腫瘍】
岡本 尚 先生（名古屋市立大学大学院医学研究科細胞分子生物学 教授）
- ・シンポジウム テーマ【消化管の病態生理に関する最近の知見】（公募）
- ・一般演題（公募）
- ・萌芽的研究演題：若手研究者（筆頭演者 40 才以下）の独創性の高い研究（公募）

※発表演題より、優秀な演題については、表彰いたします。

《演題募集要項》

シンポジウム演題および一般演題・萌芽的研究演題（口頭発表のみ）を以下の通りに公募いたします。

- 1) 申込資格：応募者（共同演者も含む）は本研究会の会員に限ります。
（未入会の方は、事務局に連絡をとり、手続きを済ませて下さい。）
- 2) 申込方法：以下のように抄録を作成し、**E-mail の添付書類（MS word にて作成）**にて送付下さい。
 1. 用紙設定を A4 サイズにして、指定サイズ内（横 15cm×縦 21cm（枠なし））に作成。
 2. 明朝 12 ポイント程度、行間 4 ポイント程度。
 3. 演題名、一行あけて演者氏名（発表者名の前に○印）、所属、一行あけて本文。
 4. 枠外に希望発表セッション（シンポジウム・一般・萌芽的研究演題）をご記入下さい。

※送付いただいた抄録は、そのまま写真印刷いたします。

※希望発表セッションの記載がない場合は、こちらで適したセッションを決定いたします。

3) 採否通知：演題の採否は、当番世話人並びに代表世話人にご一任ください。
結果は、プログラム編成後、2月上旬頃に E-mail にて通知予定です。

4) 本研究会の趣旨

本研究会は種々の破壊因子に対する生体反応・防御機構に関する基礎および臨床医学の研究成果を発表し、討論することを目的としています。そのため本来、Cytoprotection という言葉は prostaglandin の粘膜保護作用について提唱されたものですが、広義の生体防御の立場から、本研究会の名称として採用しています。

5) 表彰

発表演題の中から、優秀な演題を選定し、奨励賞を授与いたします。対象者は、本研究会会員の筆頭演者で、萌芽的研究演題については、研究会当日 40 歳以下の方といたします。是非多くの演題の御応募をお待ちいたしております。賞状ならびに副賞の授与を予定しております。

6) 演題メール送信先

メール送信先：msasaki@med.nagoya-cu.ac.jp

第 27 回 Cytoprotection 研究会事務局

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学学教室内

抄録様式 ※講演抄録集は、例年通り B5 サイズを予定しています。

用紙は A4 (横約 21cm×縦約 30cm) 用紙をご利用下さい。(通常のコピー用紙で可)

印刷スペース 横 15cm×縦 21cm (枠は表記しない。)

※左上角 横幅 2 cm 程度、演題番号記入用に空ける。

2cm

13cm

No.	演題名 講演者名、所属
本文 明瞭な文字 (12 ポイント程度) で。	

21cm

枠外に 発表希望セッション (シンポジウム・一般・萌芽的研究演題) および連絡先 (住所/TEL/FAX No./e-mail address) を記入。